

うじたわら

議会だより

No. 105

2020.11.1



令和元年度の施策を検証(決算特集) 2p~6p

新型コロナ・地方税財源の確保意見書提出 9p

町政ズバリ聞く(一般質問) 11p~20p

インタビュー(中辻政隆さん) 21p

=宇治田原小学校 運動会=
みんな元気いっぱい
コロナに負けずがんばろう

令和元年度 決算

一般会計

8年連続の赤字 持続可能な健全



新庁舎建設事業
9億7,309万円
6億7,563万円(繰越)



新市街地都市公園整備事業
2億5,726万円
6,243万円(繰越)



第5次まちづくり総合計画改定事業
665万円



末山・くつわ池自然公園事業
1,652万円

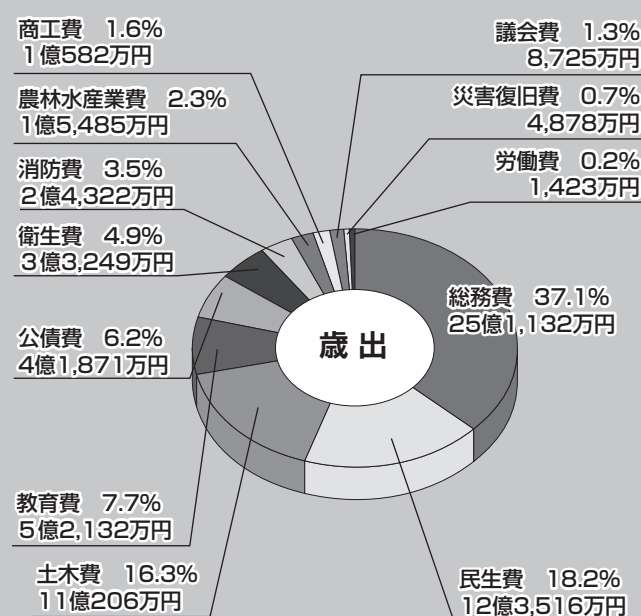
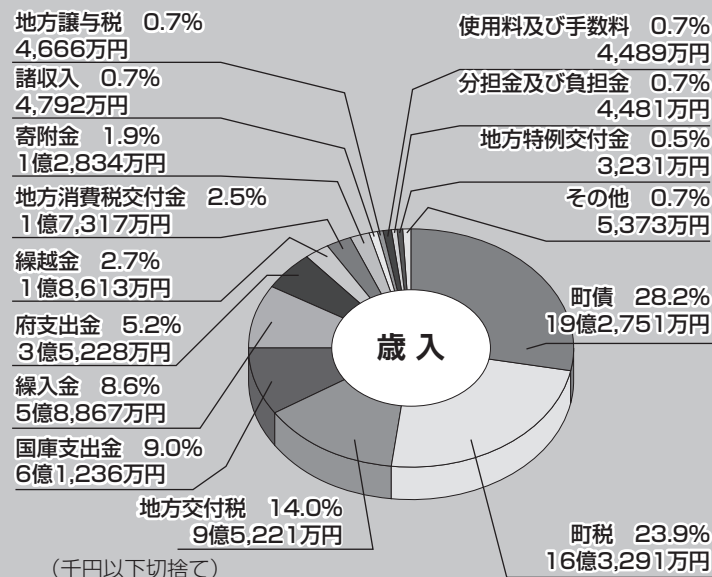


ふるさと納税推進事業
4,225万円



地域防災対策事業
594万円

(千円以下切捨て)



(千円以下切捨て)
※端数整理上、決算合計額と一致しません。

各会計の決算一覧

(千円以下切捨て)

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額	
一般会計	68億2,398万円	67億7,526万円	4,871万円	
特別会計	国民健康保険	10億9,091万円	10億7,883万円	1,207万円
	後期高齢者医療	1億2,069万円	1億1,904万円	164万円
介護保険	保険事業勘定	7億8,171万円	7億4,689万円	3,482万円
	介護サービス	688万円	415万円	273万円
水道事業会計(税込み)	収益的	2億8,119万円	2億4,959万円	3,160万円
	資本的	7,316万円	1億3,834万円	△6,518万円
下水道事業会計(税込み)	収益的	5億5,366万円	5億4,159万円	1,207万円
	資本的	2億7,449万円	4億2,421万円	△1億4,972万円

定例会

令和2年度第3回定例会は、9月7日から10月1日まで開催した。予算関係4件(補正予算)、条例関係3件(制定1件、改正2件)、一般議案6件、決算認定6件について提案があり、原案通り可決・認定した。一般質問には9人の議員がたち、活発な議論を展開した。

決算特別委員会

定例会

決算特別委員会は、監査委員を除く11名で設置し、委員長に谷口重和議員、副委員長に浅田晃弘議員を選出し審査を行い、6議案すべてを原案通り認定した。

9月23日から28日まで決算特別委員会を開会した。令和元年度一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計及び下水道事業会計の各決算の個別審査を行った。

25日には末山・くつわ池自然公園事業、新市街地連絡道路整備事業(費田立川線)、新庁舎建設事



現地審査(末山・くつわ池自然公園)

業の3カ所について、現地審査を実施した。最終日の28日には、総括審査を行い、その後そ

それぞれの議案について採決をし、決算特別委員会を閉会した。

ここが聞きたい〈総括質疑〉

住民が必要としている事業なのか(今西久美子委員)

これまででの施策を見直し、新たな施策を始める際には、住民が必要としている事業なのかを見極める必要がある。そのためには住民の意見や思いをしっかりとつかむことが重要であり、住民にたいねいな情報を提供し、議論する中、合意を得た上で進めていくことが、まちづくりにとって不可欠と考えるが。

新たな政策決定と過去の政策決定がトレードオフの関係になっていることを、まずは住民の方

に理解していただくため、たいねいな情報提供や説明が必要である。新たに重要な施策事業を行うにあたり、すでに行っている事業を含めて優先順位をつけ、廃止・縮小を行うビルド&スクラップを図るとともに、歳入確保の取り組みを行い、持続可能な健全財政運営の確立に努めたい。

本町をどのようにアピールするのか(今西久美子委員)

コロナ禍の中、田舎は今チャンスであり、田舎暮らしを望む若者も増える中、宇治田原町をどうアピールするのか。



現地審査(子育て支援センター)

新しい生活様式において在宅勤務をはじめとする働き方、居住のあり方についても新たな可能性が見いだされた。中山間地域である強みを活かした移住定住・観光振興の一体的なプロモーション事業や、コロナ禍の閉塞感を打破する未来づくりを推し進めたい。

宇治田原山手線全線開通を(谷口重和議員)

宇治田原山手線について、府議会一般質問で知事から全線事業化に向けた答弁があり、工業団

地までの残り区間については、1日も早い全線開通に向けた取り組み強化が必要。府との連携強化を図る中、工業団地出勤時の渋滞解消のため、府への呼び水効果も含め、工業団地線について、町が先行施工する考えは。

工業団地線については、必要性・緊急性を重く受け止め、早期に本町でやらなければならないと認識している。整備手法や整備時期、町が先行施工する手法についても、取り組んでいきたい。

〈個別審査〉

一般会計(議案第69号)

将来負担比率について、前年の2倍以上となっている。この現状をどう捉えているのか。財政シミュレーション上の起債残高のピークは令和5年度に79億円である。将来負担比率は。

向にあることから悪化していると分析しており、早期健全化の基準である350%は下回っているものの、今後は起債の発行、将来負担を考慮していく必要がある。将来負担比率は、令和5年度のピーク時に230%を超えるという試算をしている。今は将来に向けて積極的に投資をしており、それが結果的に住民サ



現地審査(新市街地連絡道路)

ビスを切り捨て、負担増を強いていると考えるが、今後財政が厳しくなると予想されるなか、さらにこういったことが起こるのでは。

最も有効な手立ては経常経費の削減であり、過去の政策決定に基づいて実施してきたサービスを縮小・廃止し、その財源を新たな政策決定に充てることも必要である。

ふるさと納税推進事業費について、寄附額が平成29年度から、倍々と推移してきているが、更なる増加をめざして、どのような検討を行っているのか。

令和元年度には返礼品目の増加、ポータルサイトの拡充も行ったことから、今後は地域に眠る資源の掘り起こしや、既存品目のブラッシュアップ

プを地道に行いたい。月1ウォークチャレンジ8800事業費について、1回平均約20名程度の参加であったが、目標員に対して制限は行っていたのか。今後はクラス別や年齢別、男女別、曜日についても水曜日以外や土日開催等、いろいろ工夫すればもう少し幅の広い活動ができると考えるが。

参加について制限はしておらず、希望された方には参加いただいた。参加者は普段から歩く力を持つておられる方が多かったところであり、今後は、様々なレベルに応じた内容や、開催する曜日・時間も工夫していければと考えている。

末山・くつわ池自然公園事業費について、ハート形展望台までの新

たな散策路を整備されたが、利用者の状況や印象はどうなのか。

散策路の整備により、展望台へ行かれる方が増えており、展望台からは全体が見渡せ、すがすがしい気持ちがあると意見も聞いている。

奥山田化石ふれあい広場運営費について、これまでの投資は理解するが、観光資源という見方

も含め、今後どう展開していくのか。

コロナが収束した時期には、一般の方に来ていただき化石発掘体験してもらおう場の提供、色々な学習の方面からの受け入れ、この二つの方向性で事業展開を考えており、産業観光との連携も合わせて今後検討していきたい。

反対討論

山本精議員

今やるべきことは何なのかを見極め、実行を

実質単年度収支が8年連続で赤字と厳しい財政状況下、まだ使える両小学校がある中で新しい学校を建てるなど無駄と言わざるを得ない。一方これまで積み上げてきた教育・福祉施策、子育て支援策の削減はあってはならない。小中一体化は財政面、防災・通学等課題が多く一旦白紙に戻すよう求める。住民のニーズや願いをしっかりと受けとめ、財政が厳しい中でも、町が今やるべきことは何なのかを見極め、実行していくことが重要。

定例会

国民健康保険会計
(議案第70号)

特定保健指導について業者委託を行っているが、町職員の保健師が直営で行うべきではないか。

答 体制的なこともありすべてを直営で進めるのは難しいが、保健師が地域で活動していくことは大切であることから、できる限り町職員の保健師が訪問し、継続的な指導ができるよう体制を整えていきたい。

後期高齢者医療会計
(議案第71号)

反対討論
今西久美子議員

所得の低い方の保険料負担が増えた。今後も、特例軽減の廃止や医療費の増大で保険料はあがる。存続すればするほど高齢者に負担を強いる制度は廃止を。

介護保険特別会計
(議案第72号)

特養の入所待ちが41人おられる中、今年度策定の高齢者福祉計画で施設の整備計画も示すことになると思うが、サンビレッジ1つで対応できるのか。

答 サービスについては、ニーズやサービスの動向等も把握する中で、次期計画にどうつなげるか検討する必要がある。サンビレッジの入所者の人数は定員50人であり、施設の入所者も増加傾向にあることから、将来的に受け入れ人数の増は必要であると考えている。

水道事業会計
(議案第73号)

有収水量、有収率も減少したが、有収率0.6ポイント減少の原因は

何か。
答 数値的には微減と考えており、要因としては漏水が考えられ、特に最近では高尾地区での影響が大きい。

反対討論(委員会)
今西久美子委員

消費税増税分を水道料金に転嫁したことで、実質の住民負担は増えた。消費税引き上げに反対の立場から反対。

下水道事業会計
(議案第74号)

下水道事業会計については、持続可能な事業運営が一層求められることから、今後の取り組みとして、事務事業の広域化、収入確保のための接続率向上、使用料金の適正化等が考えられるが。

総務建設常任委員会

宇治田原町手数料徴収条例の一部改正
(議案第63号)

マイナンバー通知カードが廃止されたことに伴い、通知カードの再交付が必要となったことから、所要の改正を行うもの。

現在持っている通知カードはどうなるのか

マイナンバーカードの通知カードの新規発行廃止により、再交付の必要がなくなり、手数料を廃止することであるが、現在持っている通知カードはどうなるのか。また住所や氏名が変わった場合はどうなるのか。

答 現在持っている通知カードは、住所や氏名に変更がなければそのまま利用できるが、変更が

土地の取得について
(議案第66号)

山手線については必要な道路だと認識しているが、取得金額について地目が山林であることを踏まえても高額すぎる。

反対討論
今西久美子委員

安全で災害に強い道路計画を計画的に進め、既存集落と新市街地ゾーンとの連携を図るため、新庁舎と隣接する都市公園の整備のうち、道路工事と関連する造成工事を一体的に行うもの。

宇治田原町辺地総合整備計画(奥山田辺地)の策定
(議案第67号)

奥山田辺地に係る辺地総合整備計画について、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律3条の規定により、議会の決議を求めらるもの。

一体的に実施する方が効率的だからか

答 ご指摘のとおりであるが、策定と同様の手

公共下水は、公衆衛生の向上や公共水域の水質の保全が大きな命題であることから、財政が厳しい中ではあるものの、公共下水道事業・浄化槽事業として着々と進め、皆さんにいち早く繋いでいただくことが使命である。

決算監査意見書(要旨)

令和元年度宇治田原町一般会計及び特別会計歳入歳出決算書、それぞれの歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調査、財産に関する調査、各種関係諸帳簿及び証書類等を審査した結果、各会計とも良好であると認める。現地調査についても、資料及び現地での事業状況を審査した結果、事業の執行は適正であると認める。今後においても、人口減少、少子・高齢化等により、本町を取り巻く状況は厳しい状況で推移することが予想されるが、中長期的な視野に立ち、なお一層、適切な事務執行に努められることを期待し、監査の意見とする。

監査委員

文教厚生常任委員会

宇治田原町手話の普及及び障がいの特性に応じた多様なコミュニケーション手段の利用促進に関する条例制定
(議案第62号)

障がいのある人の社会参加を促進し、全ての住民が障がいの有無に関わらず、相互に人格と個性を尊重し合いながら、共生する社会を実現するために、条例制定するもの。

手話のできる職員を

答 手話通訳者の派遣事業は予約が必要で不便を

無くするため、手話のできる職員の養成が必要である。

答 職員の異動もあり、養成は難しいが、障がい者基本計画策定の中で、今後検討していく。

答 住民意識や町内事業者の意識を高めることが重要。事業所等との調整は。

答 条例制定後は、不便を感じている人が住みやすい町となるよう商工会や金融機関等に協力要請する。住民にも広く周知を行い機運を高めた。



老朽化により更新した水道管

議決のあらましと表決結果 (補正予算関連)

[○賛成・●反対・▲退席・一欠席]

種別	議案番号	議案名と内容	賛成討論	反対討論	結果	山内	山本	今西	垣内	田中	原田	馬場	松本	谷口重	浅田	藤本
予算	議案第58号	一般会計補正予算(第3号) (新型コロナウイルス感染症総合対策事業費等の追加) 【2億2,069万5,000円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第59号	介護保険特別会計補正予算(第1号) (過年度分国府支出金返還金の追加) 【1,346万5,000円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第60号	水道事業会計補正予算(第1号) (配水管移設等事業費の追加) 【収益的収入及び支出 300万円の追加】 【資本的収入及び支出 2,000万円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第61号	下水道事業会計補正予算(第1号) (水道管移設受託工事費の追加) 【収益的収入及び支出 2,000万円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	議案第65号	都市計画道路宇治田原山手線工事施行協定の締結について 【契約金額1億6,810万円】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第68号	指定管理者の指定について(宇治田原町ふれあい福祉センター) (宇治田原町シルバー人材センターを指定)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎谷口整議長は賛否同数以外は表決に加わりません

表決結果・意見書

定例会

予算特別委員会

新型コロナウイルス対策 (第3弾)に2億円 可決

新型コロナウイルス感染症対策を含む、一般会計補正予算2億2069万5000円が追加された。

また、介護保険特別会計、水道事業、下水道事業会計の各補正予算、指定管理者の指定(宇治田原町ふれあい福祉センター)についても審査した。

一般会計補正予算 (議案第58号)

南北線の安全灯は

南北線の電柱に整備する交通安全灯53箇所の設置は、国道307号までか、町道までか。また新庁舎前はどうかの。



新庁舎からみた南北線

茶等の生産者の支援は

高収益作物次期作支援は、国交付金に町独自の上乗せを行うが、全体で275ヘクタールの面積の内、8割程度の予算を見込んでいます。予算を上回る申請があった場合はどうかの。

タブレット学習をいかに進めるのか

760台のタブレットを一括で確保するめどはあるのか。また、児童生徒が家に持って帰った時に、故障なり破損した場合の対応は。

出産から子育てまでの切れ目ない支援は

子育て支援アプリ導入事業費について、今回予定している、母子手帳機能と地域の情報を発信できるアプリは町独自のアプリか既存のものを使うのか。



府内町村初の電子表決システム導入

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

地方自治体は、長期化する感染症対策にも迫られ、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況になることが予想される。よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能が適切に発揮できるよう、総額を確保すること。
- 3 令和2年度の地方税収が大幅に減少することが予想されることから、万全の減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の

対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。

- 4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性等を厳格に判断すること。
- 5 特に、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。また、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。

令和2年10月1日 宇治田原町議会

一般質問

ズバリ! 町政を問う

9月10日~11日



一般質問

議員が行政全般にわたって執行機関である町に対し、事務の執行状況や方針などを質問します。

主な内容について、各議員の要約原稿を掲載しています。

質問者	質問事項
1 浅田晃弘 (12 p)	1. 都市整備について
2 松本健治 (13 p)	1. 西谷町長の政治姿勢について 2. 新庁舎開庁後の課題について 3. 旧役場の跡地活用について
3 今西久美子 (14 p)	1. 小中学校施設一体型について 2. 利便性の向上について 3. 防災対策について
4 垣内秋弘 (15 p)	1. 有害鳥獣対策について 2. コロナ禍における事業執行状況について 3. 庁舎周辺の環境整備について ●投票率の向上対策について

質問者	質問事項
5 藤本英樹 (16 p)	1. 新型コロナウイルス感染症対策について 2. 住民広報のあり方について
6 山内実貴子 (17 p)	1. コロナ禍でも元気のでる施策を 2. 投票率向上への取り組みについて
7 山本 精 (18 p)	1. 地域課題について 2. 有害鳥獣対策について
8 馬場 哉 (19 p)	1. 財政状況について
9 原田周一 (20 p)	1. 防災対策について 2. 働き方改革について 3. 汚水処理施設の跡地について ●ICT環境整備について

●印の質問事項は本紙には掲載していません

傍聴のご案内

宇治田原町議会を傍聴しませんか。傍聴券は本会議・委員会当日に町役場3階議会事務局で発行致します。議会の日程などはホームページ(<http://www.town.ujitawara.kyoto.jp/>)をご覧ください。議会事務局(☎88-6641)までお問い合わせください。

議決のあらましと表決結果

[○賛成・●反対・▲退席・一欠席]

種別	議案番号	議案名と内容	賛成討論	反対討論	結果	山内	山本	今西	垣内	田中	原田	馬場	松本	谷口重	浅田	藤本
意見書	意見書第2号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書(案)について			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例制定	議案第62号	宇治田原町手話の普及及び障がい者の特性に応じた多様なコミュニケーション手段の利用促進に関する条例を制定するについて(障がいのある人の社会参加を促進し、人格と個性を尊重し合いながら共生する地域社会を実現するための条例制定)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例改正	議案第63号	宇治田原町手数料徴収条例の一部を改正する条例を制定するについて(マイナンバーの通知カード再交付不要に伴う条例の一部改正)			可決	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第64号	宇治田原町総合文化センター設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例を制定するについて(減免割合を拡充するための条例の一部改正)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	議案第66号	土地の取得について(宇治田原山手線道路用地の取得)			可決	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第67号	宇治田原町辺地総合整備計画(奥山田辺地)の策定について(奥山田辺地に係る辺地総合整備計画の策定)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第75号	賛田立川線道路工事(その4) 宇治田原中央公園造成工事(その2) 請負契約の締結について【契約金額1億6,213万8,900円】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算認定	議案第76号	宇治田原中央公園造成工事(その3) 請負契約の締結について【契約金額5,704万6,000円】			可決	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第69号	令和元年度宇治田原町一般会計歳入歳出決算認定について【歳入68億2,398万円 歳出67億7,526万円】	✓		認定	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第70号	令和元年度宇治田原町国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算認定について【歳入10億9,091万円 歳出10億7,883万円】			認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第71号	令和元年度宇治田原町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について【歳入1億2,069万円 歳出1億1,904万円】	✓		認定	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第72号	令和元年度宇治田原町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について【保険事業 歳入7億8,171万円 歳出7億4,689万円】【サービス事業 歳入688万円 歳出415万円】			認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第73号	令和元年度宇治田原町水道事業会計決算認定について【収益的収入2億8,119万円 支出2億4,959万円】【資本的収入7,316万円 支出1億3,834万円】			認定	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	令和元年度宇治田原町下水道事業会計決算認定について【収益的収入5億5,366万円 支出5億4,159万円】【資本的収入2億7,449万円 支出4億2,421万円】			認定	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	

◎谷口整議長は賛否同数以外は表決に加わりません

表決結果

都市整備に注力する業務は

【答】山手線全線着工への道筋をつける

【質問】
本町を取り巻く交通網は広域かつ重要性を増し、さらに本町の土地に対する需要が高まる。このことから、町は京都府を退職された高度な

【答弁(都市整備政策監)】
本町は宇治田原ICだけでなく、大津スマートICや京滋バイパスの南郷ICからも10分以内、高速道路からトリプルアクセスが可能となり、住民の安心安全の確保や利便性はもとより、企業活動にとつても高いポテンシャルを有することとなる。



開通が待たれる緑苑坂以北の山手線

【質問】
現状を踏まえ、都市整備を進めるにあたり、注力する業務は。

【答弁(町長)】
新名神高速道路やその周辺道路の開通、また周辺地域をはじめとした都市整備が具体化する今後5年間は、今まさにこの町で暮らす住民の皆様や20年、30年、50年先の住民の方々に対しても「希望と責任」が持てる、活力と魅力のあるまちづくりに取り組んでいく。



浅田晃弘 議員

町長の政治姿勢にブレが

【答】最終的には一貫した姿勢で判断

【質問】
3選をめざされるであろう町長に、あえてエールを送る意味合いで申し上げる。2期目では、いくつかの重要局面で、ス

【答弁(町長)】
タンズや判断にブレがあったのでは。説明はもとより、議会にも報告・説明をした中、一貫した姿勢で、最終的には私の判断と責任において施策の推進をしてきたと自負している。



松本健治 議員

跡地活用の考え方に変更はないか 【答】活用の基本的な考えに変更はない

【質問】
役場跡地について、以前「単なる公有資産の売却でなく活用を考えた」、「跡地西側の交差点において安全性を考慮した形状となるよう検討している」とのことであった。その他変更点はないか。

【答弁(総務担当理事)】
跡地活用の基本的な考え方や西側交差点の安全対策に変更はない。旧役場は、京都府との境界確認やアセスメント調査は、各種の問題を考慮して、町が責任をもって建物を解体すべきとの方向性になった。



早期に新庁舎の周辺整備を

新庁舎がポツンと一軒家状態では 【答】有利な財源確保で早く周辺整備

【質問】
完成した新庁舎がポツンと一軒家状態では良くない。周辺整備と開庁時期がズレており、本町が力を示し、出さなければならぬ課題事業が多い。

【答弁(町長)】
高評価の方もいるが、強い不満、不充足感をお持ちの方も多。所見は、新庁舎隣接の中央公園



新市街地では工場建設が進む(役場横)

今後5年間のまちづくりは 【答】活力のあるまちづくりを進める

【質問】
町全体が大きく変わるうとしている。本町の将来を左右する今後5年間のまちづくりは。

【答弁(町長)】
新名神高速道路やその周辺道路の開通、また周辺地域をはじめとした都市整備が具体化する今後5年間は、今まさにこの町で暮らす住民の皆様や20年、30年、50年先の住民の方々に対しても「希望と責任」が持てる、活力と魅力のあるまちづくりに取り組んでいく。



役目を終えた役場跡地活用を

小中一体化で避難所はどうなる

【答】今後検討していく

【質問】

田原小学校、宇治田原小学校ともに、広域避難所に指定されている。施設一体型となったときにどうなるのか。

【質問】

田原小学校の教室は、コロナ対策としての「分散避難」に最適な避難所。一体型を決定する前に、避難所をどうするか決めておくべきではなかったか。コロナ問題は新たな課題であり、いまが立ち止まるべきとき。住民の命を守る観点から一体型の再検討を。

【答弁(町長)】

避難所の位置づけはこれまで以上に重要である。健康と命を守ることや、子どもたちの学方向



今西久美子 議員

「届ケル事業」の実施を

【答】個別に対応していきたい

【質問】

宇治田原町でも高齢化が進み、高齢者だけの世帯や単身世帯が増加している。町職員が、高齢者や障がい者など外出が困難な方に対し、証明書等の申請手続を手伝う「届ケル事業」を積極的に実施すべきでは。

【答弁(総務担当理事)】

「届ケル事業」は、住民サービスの向上を目的に平成18年度にスタートしたが、利用がなくなり止した。個人情報取り扱いの厳格化からも難しい状況であるが、個々に相談いただく中で、個別に対応していきたい。



小学校は最適な避難場所

有害鳥獣対策の取り組み強化を

【答】免許取得者の確保で猟友会を維持

【質問】

狩猟免許取得者が減少する中、猟友会の堅持は。協力者3名に認定書を作成し意識の高揚を図ることが必要。併せて地区ごとの増員計画は。

【質問】

防護柵(金網)はシカ、イノシシ等には効果があるが、本町は未実施状態である。早急に全地区に普及すべきでは。



垣内秋弘 議員

【答弁(建設事業担当理事)】

電気柵の耐用年数が8年となっており、経過した地域から事業実施が可能となり、町全体では数年の期間が必要となる。

コロナ禍における事業執行状況は

【答】各種事業、行事等やむを得ず中止

【質問】

本年初期段階から全国ベースで拡大した新型コロナウイルスの影響で、各種事業、行事等の執行中止や見直しが余儀なくされる中、決算、次年度予算まで影響を与えるが、効果ある事業執行に努めるべきでは。

【答弁(副町長)】

先行きが見通せない中、執行残となった予算については、決算状況や次年度予算の編成とあわせて検討していく。また、交付金を活用して、新型コロナウイルスの影響を受けている中小企業者や個人事業主に町独自の支援金を交付した。また、コロナ禍で冷え込んだ地域経済の消費拡大と商業者の活性化を図る

防災マップ・避難カードの周知を

【答】今後、訓練メニューにも加える

【質問】

防災マップ、避難カードが配布されたが、コロナ禍の中で十分周知ができていない。事前に避難場所を確認しておくことが生死を分けるほど重要である。今後の周知方法と活用は。

【答弁(総務担当理事)】

が実施できず、住民に直接説明する機会がないが、ホームページや町広報紙への掲載、「防災資料展」で周知している。今後、訓練メニューにマップやカードの説明も加え、より活用が図られるよう周知に努める。

宇治田原町 家族の災害・避難カード

災害が発生した時のことを考え、日頃から家族で話し合っておきましょう。

家族の連絡先 (防災マップを参照し、あらかじめ家族で確認しておきましょう)

◎住所のとき...

家族の連絡先	家族の氏名	電話番号

◎避難先(避難しなくなる人、助けてもらう人)の連絡先

氏名	電話番号

※マジック等で大きく記入し、家の中のいつも見えるところに貼っておきましょう。

避難場所を事前に相談し記入しておく避難カード

庁舎南側保安林一刻も早く整備を

【答】保安林解除の手続きを依頼中

【質問】

庁舎南側の保安林については不安全な形状であり、一刻も早く保安林解除を行い、周辺整備を実施すべきでは。

【答弁(建設事業担当理事)】

南側山林の一部に保安林が存在しており、府に対して保安林解除の手続きを依頼している。



手に負えないサル



早期の保安林解除を

Withコロナさらなる対策を

【答】地方創生臨時交付金を活用する

【質問】

これからはいかにWithコロナの時代を乗り越えるかが課題である。飲食店や観光業は多大な影響を受け、出口の見えないトンネルを進んでいるかのようである。町独自の支援金や給付

金を創設してはいるが、さらなる農家支援や、新しい生活様式に対応した事業展開を検討できないか。

茶農家へは高収益作物の次期作支援事業として、国交付金に町独自の上乘せを行ない、「移住・定住」や「観光」のプロモーション事業を盛り込んだ予算を提案して対応する。



藤本英樹 議員

【答弁(教育次長)】

学校行事、児童会・生徒会活動の調整や、予備時数を利用して対応する。

【質問】

運動会や体育大会、学習発表会や文化祭、修学旅行の中止や延期など、小学6年生や中学3年生にとつての思い出づくりをいかに取り組むのか。

【答弁(教育長)】

子どもたちの健康、命を脅かされない安全な学校生活を送ることができるようになることも行政の責任である。刻々と変化する状況下、各校と連携して対応していく。



with コロナの過ごし方 (www.unifast.co.jp)

【質問】

休校要請により小中学校の授業日数確保が課題となつている。夏休みの短縮や、授業時間の延長などで対応しているが今後の対策は。



山内実貴子 議員

施設となるよう、愛称も含め検討していきたい。

【質問】

コロナ禍でも、ITの活用や、密にならないイベントの開催など、住民の皆さんがワクワクした思いで参加できる事業、ワクワク行政が必要と考えるが。

【答弁(町長)】

オンラインメディアを活用した事業の新たな取り組みにおいて、「Withコロナ」時代に対応した展開を進める。コロナ禍でもワクワクするような取り組みとなるよう進めていきたい。

防災スピーカーの有効活用を

【答】多様な運用に努めていく

【質問】

防災スピーカー設置事業は順調に推移しているが、地形等により有効な広報ができない地域への対策は。

【質問】

防災スピーカーで住民生活に関わる情報を発信できないか。選挙啓発広報やコロナウイルス予防啓発などにも活用してきた。防災情報にこだわることなく多様な情報発信に努めていく。



各地区に設置されている防災スピーカー

安心して投票できる取り組みは

【答】コロナ対策を一番の課題とする

【質問】

期日前投票を役場庁舎のみでなく、文化センター等でも実施できないか。知る必要と考えるが。

【答弁(総務課長)】

まずは投票に行く事で感染しない、感染させないなど予防対策の徹底が一番の課題となる。広報紙や新聞折り込み等を活用し有権者に周知を図る。

コロナ禍でも元気の出る施策を

【答】ワクワクする取り組みへ進めたい

【質問】

新庁舎が開設され、連日來庁する方々が見られる。今後さらに、親しみを持ち役場に足を運んでくださるよう、庁舎を中心とした周辺整備につい

てどのように考えているのか。

【答弁(総務担当理事)】 役場庁舎を住民の皆さまに便利で、かつ交流の場として活用頂けるようアクセス道路や防災公園

【質問】

新庁舎横に開設された子育て支援センターにも予約制ではあるが、親子の来館があり、コロナ対策をしながら、広場も開催されている。旧施設「ふしみのあるネーミングを。

【答弁(健康福祉担当理事)】

利用者誰もが、より親しみを持って利用できる



公共施設の利便性周知を(新庁舎)



コロナ禍でも安心して投票を

監視強化と厳正な対処を

【答】関係法令等に基づき厳正に対処



山本 精 議員

【質問】
本町は自然がきれいで、環境がいいと移住者や住民が言われている。いま、道路建設や太陽光パネル

が目立ち、山の伐採で良さが失われてきている。今年5月以来、サンビレッジ近くで太陽光発電設備測量のためと称し、伐採後も行われている。伐採の変更届は出されたのか。その内容は、

【答弁(産業観光課長)】

6月30日以来、伐採届状況報告書の届け出を行うよう事業者への指導を行ってきたが、8月31日に期日延長の変更届が提出され、受理した。

【質問】

2カ月間も事業者は、変更届を出さずに、伐採、搬出を行っている。変更届を認める前に、届け出通りに、伐採面積や土砂の搬入がされている

【答弁(建設事業担当理事)】

関係法令等違反があった場合には、当該関係法令等に基づき厳正に対処する。



長山、サンビレッジ付近の伐採現場

【質問】
GPSの活用で野猿の行動範囲を把握し、情報を住民に提供するシステムづくりの進捗状況は、



サル的位置情報をHPに

GPSの活用で野猿の情報提供を

【答】位置情報をHPに掲載

【質問】

GPSの活用で野猿の行動範囲を把握し、情報を住民に提供するシステムづくりの進捗状況は、

【答弁(産業観光課長)】

野猿の行動把握については、追い払い隊、モニタードッグ、町職員との情報共有をSNSの活用

【質問】

情報が必要なら住民に行っている。住民への情報提供は、町ホームページに掲載を考慮している。

【答弁(産業観光課長)】

住民とのSNSでの情報共有は、個人情報が含まれるため今後研究する。

財政状況を説明すべきでは

【答】ていねいな説明に心がける



馬場 哉 議員

【質問】
町民の窓4月号に財政指標が掲載されており「町の貯金が減り、借金が増えているのは、次世代のまちづくりに必要な基盤整備(未来への投資)を行っているためです」

この説明があるが、不測の事態に備える財政調整基金を、未来への投資のため予算に繰り入れているのか。

【質問】

答弁の施策で、2億円以上も取り崩す現状ではない。数年後の償還に対して財政調整基金を減少させているうえ、依然として財政収支の均衡がとれていない。予算編成時一定率の抑制が必要ではない。



財政状況はホームページで見ることができる

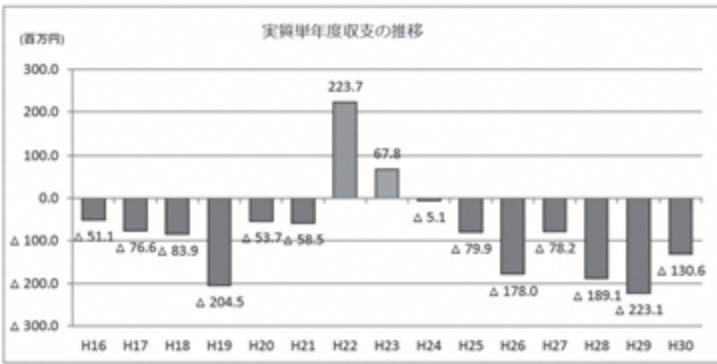
【答弁(総務担当理事)】
事務事業評価等を活用し、見直しや統合を行ってきている。経常経費についても、予算編成方針

【答弁(総務担当理事)】

新たに計画の策定は行わず、財政健全化に向け「財政シミュレーション」と「行政改革大綱等」

(3) 実質単年度収支

- 単年度収支から、実質的な赤字・黒字要素(財政調整基金の積立・取崩し、地方債繰上償還)を除いたもので、当該年度だけの実質的な収支を表します。
- 財政調整基金取崩しの影響もあり、平成24年度以降、赤字が続いています。



年度ごとの実質単年度収支の推移

【質問】
政策を実施する上で、住民とのコミュニケーションは後付けではないか。説明自体を政策手段としてとらえる流れが強まりつつある。施策を変えることにより影響を

【答弁(総務担当理事)】

財政収支がどのようであるかを、町ホームページでも公表している。今後も、ていねいな説明を心がけていく。

【質問】
の継続的な推進を考えた。【質問】
受ける人々の理解と信用、支持を得られなければ財政の健全化は失敗に終わるのでは。

なか つじ まさ たか 中辻 政隆 さん

愛犬コタローくんとともに、獣害対策に取り組まれている中辻政隆さんにインタビューしました。



Q. モンキードッグを始められたきっかけは

A. 7～8年前は、しいたけハウスにサルが頻繁に来て、かなりの被害がありました。テレビで長野県のモンキードッグのを見たことがあり、コタローにもできるかと思って、山手の方でリードをはずしてみたらものすごい勢いでサルに向かって行き、見事に追い払ってしまいました。ただ単にそれがおもしろく、「磨けば光る!」と思いました。

Q. コタローくんの紹介を

A. 2016年9月23日生まれの4才。生後1か月半ぐらいで我が家にやってきました。オス、雑種、父親も兄弟も狩猟犬です。

Q. 今、どんな活動をされていますか

A. サルの居場所を特定し、必要に応じて電動ガンで追い払い、コタローが出動可能であれば出動させています。



コタローくんとタケちゃん

Q. 今後モンキードッグを展開するうえで、どんな課題がありますか

A. サル対策はモンキードッグだけで解決できるものではなく、サルパトさん(追い払い隊)の休みの日や時間外の対応をどうするか、ホームページ等で町の持つ情報を住民のみなさんにどう伝えるか、個体数の調整など、総合的な対策が必要です。また、山でリードをはずしてサルを追うので、地域住民の方の理解が大切です。

Q. サル対策に住民はどんな協力をすればいいですか

A. まずサルを見たら役場に連絡する、ご近所の皆さんと協力して追い払うなど、絶対に見て見ぬふりをしないこと。畑に、できるだけ侵入しにくい工夫をすること。無収穫の果樹(栗や柿、ゆずなど)をできるだけ放置しないことなど、住民のみなさんの協力は欠かせません。



隠谷地域への進入路

【質問】
改正教職員給与特別措置法が成立した。今回の特措法で、所定労働時間外の在校等、時間の上限を月42時間と定められている。維孝館学園の現状から変形労働時間制の導入への見解は。
【答弁(教育長)】
夏季休業中のまとめ取り期間の設定が困難等、
様々な問題をクリアしていかないと変形労働制の趣旨である教職員の働き方改革につながらないと認識している。また、様々な取り組みを充実させることで子ども達の学校生活の充実、学力向上につながるようにしていきたい。



更地になった汚水処理場跡地

隠谷地域の避難路は

【答】計画的な整備は重要

【質問】
隠谷地域への進入路付近で大きな土砂災害が発生した場合、「陸の孤島」になる事が予測される。南山城水害では、進入路付近で住宅が流される被害が発生したと聞いている。隠谷地域東側に禅

【質問】
改定教職員給与特別措置法が成立した。今回の特措法で、所定労働時間外の在校等、時間の上限を月42時間と定められている。維孝館学園の現状から変形労働時間制の導入への見解は。
【答弁(教育長)】
夏季休業中のまとめ取り期間の設定が困難等、
様々な問題をクリアしていかないと変形労働制の趣旨である教職員の働き方改革につながらないと認識している。また、様々な取り組みを充実させることで子ども達の学校生活の充実、学力向上につながるようにしていきたい。



原田周一 議員

汚水処理場跡地利用は

【答】大変貴重な町の財産

【質問】
緑苑坂が開発されて約20年。公共下水道の接続が完了し、汚水処理場施設は解体のうえ、更地で町に返還された。平成11年の入居以来、約17年間にわたり住民総出で樹木剪定など管理してきた。地区住民の思い入れも大きく関心も高い。跡地利用についての考えは。
【答弁(総務担当理事)】
山手線に隣接する町有地としてポテンシャルを秘めた大変貴重な財産。第6次行革大綱等では健全な財政運営として、公共施設の活用方策の検討を行い、遊休町有地の有効活用を進める事としている。公有財産の有効な活用方策について庁内で議論を深め、具体的な方向性を出したい。



ミニ運動会 楽しいね (子育て支援センター)



障害物競走 (忍者) 玉よ入れ!! (田原小学校)



次回議会の予定
〈12月定例会〉
12月3日(木)開会日
詳しい予定はHPにて
お知らせします。



今年修復された大宮神社の御神輿

編集後記

稲刈りが終わり、山も少し色付き始め、秋の深まりを感じます。

今年の秋は、コロナ禍の影響で、三社祭や敬老会、町民体育大会等が中止となりました。

また、子どもたちや保護者の方が楽しみにしていた運動会も生徒・児童たちだけの開催となり寂しい感がありながらも、子どもたちは元気いっぱいがんばっていました。コロナに負けないでこれからも皆さん健康に留意してお過ごしください。今号が現メンバーでの最終発行です。次号より新メンバーとなりますが、ご意見、ご感想をお寄せください。今後とも、よろしくお祈りします。

広報編集副委員長 山本